

TOEICのスコアをどのようにして上げたか自分でも正直よくわかりません。なぜなら「TOEICのための勉強」は一年の授業以外にした記憶がないからです。しかし、スコアアップにつながったと思われることといえばやはりTOEFLに向けての準備だったと思います。TOEFLは留学の際に必要なテストで、ビジネス用のTOEICとは少し異なるけれど、基本的に勉強方法は同じだと思います。私は三種類、つまり文法、単語そしてリーディング用のテキストを使い勉強しました。文法用のテキストは簡単で見やすく自分にあったものを選び、それを何度も繰り返してやるのが効果的だと思います。文法は難しそうに見えるけれど、ある一定のルールさえ覚えてしまえば、実はクイズ感覚に楽しめるものなのです。また、そのルールつまり「基礎」を再確認することで、エッセイもとても書きやすくなった気がします。次に単語についてですが、TOEFLの為に覚えた単語はTOEICでもよく目にしました。やはり両者とも専門的な単語が多い為、教科書などの語彙を覚えるだけではどうしても十分ではありません。なので、気が進まなくてもTOEIC、TOEFL用の単語はテキストを使って強制的に覚えるほかないのかなと思います。単語をひたすら覚えることは退屈ですが、語彙が増えることでこれもまたエッセイを書く際や、少し難しいものを読む際非常に役立ちます。リーディングはTOEICとTOEFLとでは全く異なるのでなんとも言えませんが、TOEICのリーディングは語彙力さえあれば簡単に解けると思います。雑誌などを利用し、速読の練習をしておくのも良いかと思えます。そしてリスニングの学習方法。実はリスニングは私の弱点なのでアドバイスなどはできませんが、一般的に言われているように、映画、音楽、ラジオなどを利用しとにかく聞き、その速度に慣れるしかないのでしょうか。でも楽しむことも忘れてはいけないと思います。また、映画を見る際にまずは日本語吹き替え・英語字幕の設定で見るのが効果的と聞いた事があります。初めから英語だけを聞こうとするよりもフレーズをまず覚えたほうがいいのかとか。でもそうすれば実際自分が会話をする際にも役立つし、速度にさえ慣れれば、焦らずその意味が理解できるのだと思います。

ここに紹介されるどの学生さんも言うように、やはり一番大事なのは日々の努力、つまり毎日英語に触れそれを楽しむことだと私は思います。TOEICの勉強！というよりは、読書、外国人の友達へのメール、友達と話すなど、とにかく何でもいいので好きなことを見つけ、英語を自分にとって不可欠なものとする。そうすれば難しいTOEICの勉強もそれほど苦痛と感じないかと思えます。また、私の場合はTOEICの準備がエッセイライティングとメールにかなり役立ったように、TOEICの勉強はTOEICのテストを受けて終わりではなく、それが全て何かに生きることを心得ながら勉強するのも大切ななと思います。次回もさらなるスコアアップを目指し頑張りたいです。